

340	339	338	337	336	335	334	333	332	331	330	329	328	327	326	325	324	323	322	321
縦の物を横にもしない	盾(楯)にとる	立て板に水	手綱を締める	立つ瀬がない	太刀打ちできない	叩けばほこりが出る	竹を割ったよう	高を括る	宝の持ち腐れ	高みの見物	高飛車に出る	高嶺(根)の花	たかが緩む	大なり小なり	太鼓判を捺す	対岸の火事	俎上に載せる	世話を焼く	背に腹は代えられない
工	ク	シ	ス	キ	ア	ウ	オ	カ	セ	テ	ツ	ソ	イ	コ	ケ	サ	チ	ト	タ

ト	テ	ツ	チ	タ	ソ	セ	ス	シ	サ	コ	ケ	ク	キ	カ	オ	工	ウ	イ	ア
進んで他人の手助けをする	第三者の立場で遠くから安全に眺める。	相手を威圧し一方的に押し付けるような態度を取る。	ある物事や人物を議論、批評、考察の対象として取り上げる	大きな事をするときには小さなことは犠牲にしても仕方がない ただ見ているだけで、手に入れることができずあこがれるだけの存在。	役に立つ能力や物を持つていながら使わずにいる。	勝手なことをしないように、他人の行動などを制限する。	すらすらとよどみなく話す様子。	他人にとつては重大な問題だが、自分には関係がないため何の苦痛もない。	度々程度はあつても、多かれ少なかれ。	人や物などの評価が確実であると保証する。	ある物事を材料に、言い訳をしたり言いがかりをつける。	立場を失い、面目が立たない。	大した程度ではないと予測し見くびる。	気性がまっすぐで、さっぱりとした性格。	面倒臭がつて、ほんのちよつとしたこともしない。	どんなものでも細かく調べると、欠点や弱点が見つかる。	緊張が緩み、まとまりややる気がなくなる。	相手の実力に遠く及ばず、戦つても相手にならない。	